

山田町「いのちと心」を育む月間

家庭で・地域で・学校で

気にかけて 声かけ 目をかけて

児童・生徒の健やかな成長を！



7月～10月は、山田町「いのちと心」を育む月間です。町教育委員会では、この期間さまざまな活動を行っています。今号では、その活動の一部をご紹介します。

◎第2回山田町児童・生徒サミット開催

7月31日、町中央コミュニティセンターで第2回山田町児童・生徒サミットを開催しました。これは、いじめの無い学校生活について意見交換を行うものです。この日は、町内の小・中学生、高校生の児童会・生徒会代表34人が参加しました。開会に先立って佐々木茂人教育長が「一人一人の意思をみんなの力に変えることで、楽しい学校生活を作ることができる」とあいさつ。その後、各学校の活動紹介や小・中・高校生の混合グループを編成しての話合いが行われました。各グループでは、中学生や高校生が中心になって昨年度「みんなの笑顔をみんなで守る為に」をテーマに策定した「いじめ防止宣言」について



活発な話し合いが行われました

各児童会の取り組みの様子を話し合いました。実行委員長である山田高校生徒会長・武藤花菜さん（2年）が「意義ある話し合いができた。今日学んだことを活かし、いじめをなくす取り組みを広めて明るい学校にしていきましょう」と力強くまとめの宣言を行い、暑さに負けぬ熱い心でサミットを終了しました。

◎いのちと心を育む連絡協議会開催

サミットに引き続き、いのちと心を育む連絡協議会（渡邊淳会長）を開催。今年度の活動や地域での子どもたちの様子について情報交換を行い、進んであいさつをする中学生・高校生の姿に清々しい気持ちにさせられたことなどが話題となりました。二期期には、健全育成標語コンクールに取り組み、啓発ステッカーを作製する計画となっています。さらに、強化期間中は、町中央公民館前とコミュニティセンター前に「いのちと心を育む月間」ののぼりを立てて、地域の意識を高めていく運動をしています。

◆ ◆ ◆
町教育委員会では、児童・生徒の健やかな成長のためにこのような活動をしています。地域の皆さまの、温かい見守りと励ましをお願いします。

学・食コラム④ ～朝ごはんはしっかりと～

家庭での食事の中でも「朝ごはん」が大切なことは、聞いたことがあるのではないのでしょうか。朝ごはんは一日をスタートさせるために欠かせない食事です。エネルギーをチャージして元気に過ごすためでもあります。山田町の小・中学生を対象とした平成29年度の調査では、朝ごはんを全く食べていない子どもに比べ、食べている子どもの方がテストの点数が高いというデータ

も出ています。朝ごはんの欠食率は全く食べていないという児童生徒が小学生0.9%、中学生5.6%、あまり食べていないという児童生徒が小学生2.8%、中学生7.0%と、思わず「身体も頭脳も成長期なのに！」と言いたくなるような結果でした。

何事も最初が肝心です。朝ごはんをエネルギーをしっかりとチャージし、一日のスタートダッシュを決めましょう。